

2003年7月28日が玉穂ふれあい診療所の誕生日（診療開始日）です。今年は14歳になります。ここまで頑張ってきたのは、多くの方々の支えがあったのことに感謝申し上げます。中でも「医療法人どちペインクリニックのホスピスを支援する市民の会（DPCホスピス支援の会）」の方々にはたいへんお世話になっております。

1992年6月に昭和町清水新居で、「どちペインクリニック」を開業し、在宅医療を行う中で、「緩和ケアのできる入院施設をつくる」目標ができました。また、県内に緩和ケアの病床がほしいという多くの市民の声と運動がありました。そこで、「山梨ホスピス協会」、「ななしのホスピスをつくる会」に呼びかけて「DPCホスピス支援の会」を設立して頂きました。吉田永正先生にはその当時から代表世話人を務めて頂いております。

私たちの医療活動の大きな特徴は、それを支える市民の会があることです。独りよがりや利潤中心の医療ではなく、市民の方々と手を携え、その要望に応える医療活動が自然に私たちの医療スタイルになっています。

毎年5月に開催される「DPCホスピス祭り」は、年々大きくなり地域の恒例行事になってきました。毎年変わらずに支えて下さる皆さまのおかげです。

ボランティアとして日常的に支えたり、さまざまなイベントをして頂いたり、自作の農作物を届けて頂いている方々、遠くでそんなに来られないけれどもいつも気にかけて下さる方々、こうした方々のお気持ちに心から感謝申し上げます。

人と人との結びつきを大切に、「友だちの友だちは友だちだ。世界中の人々がみな友だちならば、戦争はなくなるはずだ」の精神で、今後も励みたいと思います。感謝

医療法人どちペインクリニック

理事長 土地邦彦



開催日 決定 第15回
DPCホスピス祭り

2017年5月28日(日曜日)

医療法人どちペインクリニックのホームページを絶賛更新中!
URL: <http://www.dpc-hos.or.jp>

編集後記

新しい一年が始まりました。寒さも本格化し、診療所のストーブの前にはいつも猫のピリやセラビードッグのリリーとラッシーが陣取っています。今回は定期総会第2部の様子とホスピスカレンダーの内容を掲載いたしました。岩崎けんいちさんの素敵なコンサートの雰囲気が少しでも伝わればと思います。



日ごとに寒さが増してきました。日頃「医療法人どちペインクリニックのホスピスを支援する市民の会」の活動にご理解ご協力を賜り感謝いたしております。定期総会も無事に終わり新しい年度を迎えました。

さて 暦が出来ましたのでお届けいたします。クリニックの医療スタッフが心と技術を駆使して創り上げたものです。掲げてある絵は 医療法人どちペインクリニックの玉穂ふれあい診療所のいのちの輝きのリアルな写真が中心です。生きることの素晴らしさが映し出されています。

何時かは どなた様も迎えなければならない終末期について どのくらい意識があるのでしょうか。死を考え 準備を経て 初めて死生観が生まれるとはいうものの 今の内から 人間最期の死を迎えるにあたっての自分の生き方や具体的な迎え方をしっかり持って 身近な人に伝えておく と 納得がいくと思います。

今 終末期医療で納得のいく死を迎えるにあたって看取りの医療をしっかり意識して携わってくれるのは ここ「玉穂ふれあい診療所」です。この暦で

尊い人間としての価値ある日々を 十分に納得の行くように積み重ねられますことを共に祈っております。

医療法人どちペインクリニックのホスピスを支援する市民の会

代表 吉田永正



2017年

ホスピスカレンダー

写真と感謝の言葉に、心を込めて贈るカレンダー
いのちの詩



このカレンダーは、医療法人とちペインクリニックにかかわる大勢の皆さんの幸せを願い、健康で生き生きとした生活を送っていただきたいという思いを込めて作った、オリジナルのカレンダーです。
各月ごとに診療所で撮影した写真と土地理事長の言葉、そして吉田代表の言葉と絵を載せています。
どうぞ毎月、楽しみながらご活用ください。



仲良きことは美しい



極楽浄土への道案内
よろしく頼みます



3月11日を想う
今だに帰れない人を想う
原発のない日を願う



どうしたもんじやろのう...



輝け命!!
はじけようホスピス祭!!



生きる、咲く、流れる。
庭の中



夏の陽を喜び
四季を楽しむ



井戸水に
スイカを冷やし
待ちきれず



平和であることの有難さ
畑の作物に感謝



一家総出で稲刈りを
昭和の時代は
はるか昔になりました



えっ
何かあったの?



う〜ん。
暖かい!!
気持ちいい!!

第15回定期総会・記念コンサート(ボランティアのころと歌)

2016年11月12日(土)多くの会員の皆様が出席され、第15回定期総会が行われました。新年度を迎えるにあたり皆の心を一つに、また新たな決意とともに活動をすすめていこうと確認しました。

第Ⅱ部では、ボランティアのころと歌～なぜカンボジア支援なのか～をテーマにシンガーソングライターの岩崎けんいちさんによる記念コンサートが開催されました。

<記念コンサート参加者による感想>



毎年ホスピス祭りで会場内を楽しい歌で盛り上げて下さる岩崎さん、今回の記念コンサートではお祭りで見える姿とはまた違う一面を見ることが出来ました。私達の知らないカンボジアの現状をスライドで見せて頂き、そこにはカンボジアの子供たちのキラキラ輝いた笑顔がありました。きっと言葉は通じなくても歌で思いが伝わっているのだと思いました。

日常当たり前にあることへの感謝、何不自由なく過ごしていることにありがとう、おいしいごはんをありがとう。今回の講演、コンサートを通じて岩崎さんからとても大切なことを気付かせてもらいました。また岩崎さんが出

来上がったばかりだとおっしゃっていた「ゆっくりねろし」の歌は私たちの心に沁み、診療所でのいろいろな場面を思い出し涙がにじみました。素敵な時間をありがとうございました。

井上三紀子

岩崎けんいちさんの歌声と音楽を通して行っている、カンボジアの子供たちの輝く笑顔や日常生活を守るためのボランティア活動に感銘を受けました。日本では義務教育を受けられる権利が誰にでも平等に与えられています。カンボジアでは当たり前ではなく、子供たちが厳しい状況の中での生活を強いられています。それは教育現場だけではなく、地雷の危険と隣り合わせの日常生活であり、心身共に苦しい思いをしているに違いありません。

そんな中、文化や言葉に違いはありますが岩崎さんの心に響く歌声や歌詞は周囲をキラキラした笑顔にさせ、温かい気持ちにさせてくれます。音楽には不思議な大きな力が秘められていることを実感します。一人では小さな支援でも皆で大きな輪を広げ、平和な日々が長く続くことを願っています。

五味亜紀子



出演者

岩崎 けんいち シンガーソングライター(身延町出身)



1999年よりカンボジア支援のチャリティーコンサートに参加し、2004年に音楽仲間とカンボジアに学校を建てて以来、カンボジアを16回訪問。現地では音楽や日本語を教えている。国内では学校維持支援をチャリティーコンサートという形で開催し、自らの生活環境や発展途上国・カンボジアでの地雷原や学校、貧困や人々の生活から感じた想いを音楽にのせ、愛と平和のメッセージを伝える講演ライブを県内の小学校等で展開中。



DPCホスピスを 支援しませんか!?

◀ 医療法人どちペインクリニックのホスピスを支援する市民の会のご案内 ▶



ボランティア

募集中



医療法人どちペインクリニックのホスピスは人間としての生命の輝きを保証します。
だれでも、いつでも、自己決定で自分らしく生きることを保証します。
支援の会では、DPC ホスピス運営資金の募金活動を行っております。
DPC ホスピス運営のためにボランティア活動を行っております。
ホスピスの啓蒙運動を行っております。
そのために広く会員を募集しております。

入会手続きは、下記の入会申込書をご持参の上、玉穂ふれあい診療所受付窓口へお申込みください。
なお、遠方の方や窓口まで来られない方は下記までお気軽にお問い合わせ下さい。

★一般会員：2,000円 年会費 ★賛助会員：1口1万円以上（個人会員、法人会員）



医療法人どちペインクリニックのホスピスを支援する市民の会
〒409-3815 山梨県中央市成島2439番1 玉穂ふれあい診療所内
TEL：055-278-5670 FAX：055-278-5671

キリトリ

キリトリ

キリトリ

DPCホスピス支援の会 新規会員入会申込書

☐ 一般会員	円	氏 名	
☐ 賛助会員		電 話	
個人会員	1口1万円	会社名	
	口 円	代表者	
法人会員	1口1万円	住 所	〒
	口 円		